

臨床研究実施のお知らせ

国立研究開発法人 国立国際医療研究センター病院リハビリテーション科では、文部科学省、厚生労働省および経済産業省が定めた「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に則り、以下の臨床研究を実施します。

本研究の研究対象者に該当すると思われる方、またはその代理人の方の中で、診療情報等が使用されることについてご了承いただけない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。なおそのお申し出は、研究成果の公表前までの受付となりますので、ご了承願います。

研究に参加されなくても、診療への支障などを含め、いかなる不利益もありません。

■研究課題名

救急入院した横紋筋融解症患者のリハビリテーションに関する後ろ向き調査

■研究の意義・目的・方法

横紋筋融解症は骨格筋細胞の損傷に伴う病態であり、急性腎不全の併発は生命予後に関わるため、発症急性期から全身管理を要します。全身管理中も運動機能障害や日常生活活動動作の低下の予防のほか、生活環境支援面においても、体調の範囲でリハビリテーション医療の実施が検討され、リハビリテーション科への診療依頼があります。そこで今回当科は、救急診療科入院後に横紋筋融解症の診断で当院リハビリテーション科に診療依頼があった患者さんについて、診療記録情報によるリハビリテーション診療の状況を調べることにしました。

■研究の期間

研究実施承認日～ 2026年3月31日

■研究の対象となる方

2022年1月1日から2023年9月30日までの間、当院救急診療科に入院し、横紋筋融解症診断でリハビリテーション科に診療依頼のあった方。

■ご協力いただく内容

上記の対象期間中に診療録に記録された診療情報(性別・年齢・腎機能・身体機能・リハビリテーションの実施内容・介護認定有無・同居家族の有無等)を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、政府が定めた倫理指針に則って個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

■研究計画書等の入手・閲覧方法・手続き等

あなたのご希望により、この研究に参加してくださった方々の個人情報の保護や、この研究の独自性確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくか、

文書でお渡しすることができます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■個人情報の開示に係る手続きについて

本研究で収集させて頂いたあなたの情報は、当院の規定に則った形でご覧頂くことも出来ます。希望される方は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

■利益相反の状況

本研究に関する研究全体及び研究者個人として申告すべき利益相反はありません。利益相反の状況については当該施設の利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示をうけて適切に管理されています。

■研究責任者：

(所属) 国立研究開発法人国立国際医療研究センター病院 リハビリテーション科 医師
(氏名) 早乙女 郁子

■問い合わせ先

機関名	国立国際医療研究センター病院
住所	東京都新宿区戸山1-21-1
電話	03-3202-7181(代表)
担当部署	リハビリテーション科
担当者氏名	早乙女 郁子
メールアドレス	isaotome@hosp.ncgm.go.jp

本文書のコピー(印刷)をお渡しできます。希望される方は上記までご連絡ください。